

**Q 5** 道徳教育推進教師とは何ですか。

ーポイント5ー

- 学校の道徳教育の推進を主に担当する教師のこと
- 学習指導要領の改訂で新たに示された役割であり、道徳教育推進教師を中心とした協力体制を整えることが大切

道徳教育推進教師とは、今回の学習指導要領の改訂により、新たに示された「道徳教育の推進を主に担当する教師」のことです。文字通り、学校の道徳教育の中心的な役割を果たす教師のことです。詳しい役割については、第1章で述べていますが、各学校においては、自校の実態や課題等に応じて、学校として推進すべき事項を明らかにした上で、その役割を押さえることが大切です。

学習指導要領には、上述のとおり、「道徳教育の推進を主に担当する」という役割しか示されていません。したがって、人数や名称等、その他のことについては、次のような考えで、各学校が実態に応じて決めることになります。

人数	大規模校なら、複数の道徳教育推進教師を設け、学校の課題や重点的な指導内容ごとに役割分担をしたり、学校全体の道徳教育推進教師の下に、各学年の道徳教育推進教師を設けたりするなど、学校の実態に応じて柔軟に対応することができます。
名称等	各学校で独自に決めることも可能です。また、家庭や地域社会との連携が重要であるため、家庭や地域の人々にも分かるよう、校務分掌に位置付けるなどの工夫が望まれます。
担当者	多くの学校では、道徳主任がその役割を担っているようですが、道徳主任以外の方が担うことも考えられます。道徳教育の推進に課題がある学校や特に道徳教育に重点を置いている学校などは、教務主任や研修主任が担うことなども考えられます。

要は、「道徳教育の推進を主に担当する」という役割を誰が担うのかを、本人はもちろん、学校の教職員全員がはっきりと認識していることが大切です。

道徳教育は、生きる力の要素である「豊かな人間性」を育む上で重要な役割を果たします。道徳教育推進教師を中心に、実効性のある指導体制を構築し、全ての教師の協力の下、組織的に道徳教育を推進しましょう。